

「現代の建築への潮流を探る」講座(2014年度)



新建築家技術者集団全国代表幹事

建築家 三沢 浩

■経歴

1955年東京芸術大学建築科卒業
レーモンド建築設計事務所勤務。
1963年ガリ福ニア大学バークレー校講師
1966年三沢浩研究室主宰
1991年(株)三沢建築研究所代表
横浜国立大学、東京理科大学非常勤講師を経て、
現在、自由学園明日館公開講座、新建・寺子屋講師。

『現代の建築への潮流を探る』講座 (2014年度) -全10回-

- 1 シカゴ・トリビューン社国際コンペからアール・デコ博へ
アメリカ的審査、R・フッドの入選、パリのアール・デコ博、ニューヨークで摩天楼
- 2 アール・デコ摩天楼への反撃、MoMAの「近代建築・国際展」
ヒッチコックとジョンソンの狙い、文化はヨーロッパから、70選の近代建築
- 3 F・L・ライトの復活は落水荘から始まった
25年の空白時代、第2次黄金時代、「ジョンソンワックス」などの建築
- 4 ドイツ/イタリアの「ファシズム建築」、大戦後のベルリン復興
シュペーの広場、ヒトラーのベルリン大都市計画、ウィーンの要塞
- 5 アメリカに亡命した建築家たち、IITキャンパス計画など
グロピウス、ミース、プロイヤー、ハーバード、IITキャンパス計画
- 6 原爆工場と都市建設のSOM、サーリネン親子の活躍
オーフリッジの新都市、SOMの都市再開発、サーリネン親子の活躍
- 7 ル・コルビュジエの遺産「ロンシャン」「ラ・トゥーレ」など
ユニテ・ダビタシオン(1945)、シャンティガール建設(1951-)、カーペンターセンター
- 8 L・カーンの建築哲学で拓かれたモダニズム
サーバント空間、デザインとフォーム、リアライゼーション、沈黙と光の建築
- 9 アメリカ建築界に新世代があらわれる
マイヤー、グレーヴス、ムーア、ヴェンチューリ、アイゼンマン…
- 10 ヨーロッパ建築家の世界的交流
ロジャース/フォスターらのハイテク、クロール、ボッタラのローテク

■日時 ※毎月第2水曜 19時～21時

第6回 第7回

9月 10日(水) 10月 8日(水)

■受講料

会員: 1,000円/回(主催・共催会員)

非会員: 2,000円/回

学生: 1,000円/回

■会場

都市住宅とまちづくり研究会

COMS HOUSE 2F

東京都千代田区神田東松下町33番地

TEL: 03-5207-6277

JR: 神田駅下車 徒歩 5分

JR: 秋葉原駅下車 徒歩 8分

都営新宿線 岩本町駅

都市住宅とまちづくり研究会

